

令和6年のスタート

令和6年になりました。子どものころ「明治生まれ」と聞くと、「ずいぶんお年寄り」と感じていましたが、現代の子ども・若者にとっては、「昭和生まれ」が、その感覚であると思うと、時の流れを考えさせられます。

今年は辰年です（竜・龍とも）。十二支の中で唯一想像上の動物であり、古来から皇帝のシンボル等、最上級の意がありました。その意味から、特別で最高の一年としていきたいと思えます。また、陽気の力が強くなると言われ、

「登龍門」等の言葉がある通り、立身出世・成功・成長につながる年とも言われます。本校の児童・生徒一人一人が龍のごとく、心身ともに大きく成長する1年間となるよう期待しています。

また、2月・3月は令和5年度のまとめの時期となります。1年間の総仕上げとして、充実した生活が送れるよう励ましていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。（鈴木哲）



4年生の研究授業(1月31日) 国語「ごんぎつね」
登場人物の気持ちの変化をよくつかみ、上手に発表
できました。

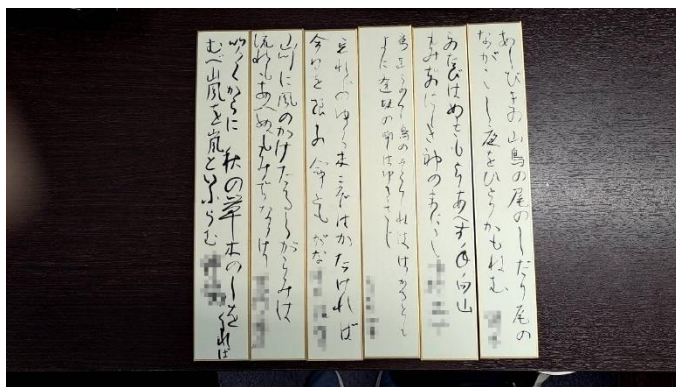
※ 令和6年能登半島地震で被災された皆様、ならびにご家族・関係者の皆様に心からお見舞い申し上げます。東日本大震災で被災し、今なお風評被害等で苦しむ福島県民の一人として、一日もはやい復興を願っています。

本校におきましては、防災教育として年2回の避難訓練等を通して、命の尊さ・災害時の対応を指導しています。ニュージーランドにおいても、日本同様、地震・津波・火山噴火・暴風雨等、自然災害の危険性が指摘されています。

保護者の皆様におかれましては、災害時の対応について、再度、お子様の発達段階や居住地の実情に応じて、具体的な避難や連絡方法等を話し合われますようお願いいたします。（鈴木哲）

百人一首を書く

B9クラスでは、12月の年内最後の日に、百人一首を毛筆（筆ペン）を使って書く授業を行いました。それぞれが百首の中から事前に選んでおいた好きな歌を、お手本をもとに練習し、授業の最後には短冊の色紙に清書して完成させました。草書体のお手本は読むだけでも難しく、つながっている文字の流れを考えたりと苦勞している様子も見られましたが、皆よく集中して立派な作品を完成させました。自分の名前を書くための草書体のお手本は、鈴木校長先生が一人ひとりに書いてくれたものです。これから先、名前をきれいに書く必要がある時に練習したことを思い出して役立ててくれるとうれしいです。（佐藤）



授業以外の様子は？

各クラスの休み時間、生徒たちはどのように過ごしているのでしょうか。私のクラスの休み時間では、いろいろな工夫をして遊んでいる様子が見られます。例えば教室内で卓球、お喋り、黒板にいろいろな絵を描く、風船のキャッチボーや風船バレー、夏の暑い日には、かき氷などを作ったりして遊んでいます。

たった10分の間なので、大変短いのですが、子どもたちにとっては勉強の合間のコミュニケーションの大切な時間にもなっていると思います。遊んだりするだけでなく、補習校はお菓子なども持ってきていいので、それを食べることも楽しみの一つになっているようです。

たった10分の休み時間ではありますが、これからも有意義にコミュニケーションをしながら過ごして欲しいと思います。（サンドブルック）



あいさつ運動(12月)

登校後の時間に行いました。恥ずかしがる子もいましたが、元気にできました。

2月の予定	
3日(土)	Sコース授業開始
6日(火)	Waitangi Day (※祝日のため授業はありません。)
11日(日)	漢字検定
17日(土)	林間学校
18日(日)	林間学校
25日(日)	ジャパNDER
29日(木)	中学部統一漢字テスト⑥
3月の予定	
5日(火)	Aコース中学部後期期末テスト週間(担任による)
14日(木)	Bコース学習発表会
15日(金)	Aコース学習発表会
16日(土)	Sコース修了式
21日(木)	Bコース小学部・中学部修了式・卒業を祝う会
22日(金)	Aコース小学部修了式・卒業を祝う会
23日(土)	卒業式・卒園式